



参加
無料



夏休み親子歴史教室 伝統文化を学ぼう

かみす
—紙漉きと書道—



向日市内の西向日住宅地には、^{じゅがくぶんしょう}寿岳文章という学者の家だった「向日庵」という建物があります。^{こうじつあん}英文学者だった寿岳先生は和紙の研究者でもあり、この家を拠点として活動していました。

今回の歴史教室では、向日庵や寿岳先生、和紙文化について学び、本格的な紙漉きを体験して、和紙うちわを作ります。3日目には書道を学びます。自分で漉いた紙や和紙うちわに筆で自由に文字を書くこともできます。ぜひご参加ください。

日時

令和6年（2024）7月24日（水）・25日（木）・26日（金）
午後1時30分～3時30分

対象

- 向日市在住・在学の小学3年生～中学3年生とその保護者 【定員16人】
（児童・生徒1人につき保護者は1人まで。児童・生徒のみの参加も可能です。）
- 7月24・25・26日の3日間、続けて参加できる方（1日完結ではなく、3日連続の教室です。）

講師

田村正さん（紙漉き）、嶋田善久さん（書道）

会場

向日市文化資料館 2階 研修室

自分で漉いた大判の和紙（B4サイズ）、はがき大の和紙（3枚）、和紙うちわ、書道の作品を持ち帰っていただくことができます。

持ち物

- 筆記用具
- 水を入れて凍らせた350～500mlのペットボトル（1日目のみ必要です。）
- はさみ（2日目のみ必要です。）
- 習字道具セット＜筆、硯、墨または墨汁、文鎮、下敷きなど＞（3日目のみ必要です。）
※習字道具のレンタルはありません。各自でご用意ください。

申込み

文化資料館へ直接、または電話（075-931-1182）でお申し込みください。
定員（16人）になり次第、締め切ります。

向日市文化資料館

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-1

TEL 075-931-1182 <https://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/bunka/>

